

平成 26 年度

小諸市一般会計・特別会計決算及び  
基金の運用状況審査意見書

小諸市監査委員

27監 第26号  
平成27年8月7日

小諸市長 柳田剛彦 様

小諸市監査委員 依田 茂美

小諸市監査委員 田中 寿光

平成26年度小諸市一般会計・特別会計決算  
及び基金の運用状況の審査意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された平成26年度小諸市一般会計・特別会計歳入歳出決算、関係書類及び証憑書類並びに基金の運用状況を審査したので、その結果を次のとおり意見を付して提出します。

## 目 次

第1 審査の対象	. . . . .	3
第2 審査の期間	. . . . .	4
第3 審査の方法	. . . . .	4
第4 審査の結果	. . . . .	4
決算総括	. . . . .	5
1 決算規模	. . . . .	5
2 決算収支の状況	. . . . .	5
3 財政の構造	. . . . .	6
4 市債の状況	. . . . .	7
5 財政分析	. . . . .	8
6 基金残高	. . . . .	8
一般会計	. . . . .	9
1 歳入	. . . . .	9
2 歳出	. . . . .	12
特別会計	. . . . .	13
1 決算の概要	. . . . .	13
2 小諸市等公平委員会特別会計	. . . . .	13
3 国民健康保険事業特別会計	. . . . .	13
4 後期高齢者医療特別会計	. . . . .	14
5 介護保険事業特別会計	. . . . .	14
6 奨学資金特別会計	. . . . .	15
7 住宅新築資金等貸付事業特別会計	. . . . .	15
8 農業集落排水事業特別会計	. . . . .	15
9 小諸公園事業特別会計	. . . . .	15
10 高峰財産区特別会計	. . . . .	16
11 御牧ヶ原財産区特別会計	. . . . .	16
12 古牧財産区特別会計	. . . . .	16
13 小諸市滋野財産区特別会計	. . . . .	16
14 乗瀬地区市有地管理事業特別会計	. . . . .	16
実質収支に関する調書	. . . . .	17
財産に関する調書	. . . . .	18
定額基金の運用状況	. . . . .	19
む す び	. . . . .	20

# 審査意見書

## 第1 審査の対象

### 1 一般会計及び特別会計

- 平成 26 年度 小諸市一般会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 小諸市等公平委員会特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 小諸市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 小諸市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 小諸市介護保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 小諸市奨学資金特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 小諸市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 小諸市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 小諸公園事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 高峰財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 御牧ヶ原財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 古牧財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 小諸市滋野財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 26 年度 乗瀬地区市有地管理事業特別会計歳入歳出決算

### 2 附属書類

- 平成 26 年度 各会計歳入歳出決算事項別明細書
- 平成 26 年度 各会計実質収支に関する調書
- 平成 26 年度 各会計財産に関する調書

### 3 定額基金の運用状況

- 小諸市土地開発基金
- 義務教育入学資金貸付基金
- 小諸市若妻肉用牛飼育事業基金
- 小諸市大津秀子奨学基金

## 第 2 審査の期間

平成 27 年 7 月 21 日から平成 27 年 8 月 5 日まで

## 第 3 審査の方法

平成 27 年 7 月 21 日、小諸市長から審査に付された平成 26 年度小諸市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算書、事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び基金運用状況について、出納室所管の諸帳簿及び証憑書類等の照合検査をするとともに、各課より決算審査資料の提出を求め関係部課長から説明を聴取して、決算計数の正確性、予算執行状況等の審査を行った。

## 第 4 審査の結果

審査に付された一般会計、各特別会計歳入歳出決算、附属書類及び基金運用状況は、いずれも関係法令に準拠して作成されており適正であった。

決算額その他計数は、各会計とも歳入歳出関係諸帳簿と符合しており、正確であることを認めた。

各会計の審査意見は、それぞれの項及び「むすび」において述べるとおりである。また、事務処理等の軽微な審査所見については、審査の際に口頭で述べた。

(注) 文中及び各表中に表示する千円単位の数値は、原則として単位未満を四捨五入した。

したがって表の合計額と一致しない場合があり、構成比についても合計が 100%にならない場合がある。

# 決算総括

## 1 決算規模

当年度における一般会計及び特別会計の決算額は、次のとおりである。

歳入決算額	30,633,774,758 円(前年比19.66%増)
歳出決算額	29,465,871,039 円(前年比19.07%増)
差引	1,167,903,719 円(前年比36.71%増)

決算状況

(単位:円・%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額	予算決算対比	
					歳入	歳出
一般会計	23,742,186,000	21,292,001,183	20,347,812,122	944,189,061	89.68	85.70
特別会計	9,270,920,000	9,341,773,575	9,118,058,917	223,714,658	100.76	98.35
合計	33,013,106,000	30,633,774,758	29,465,871,039	1,167,903,719	92.79	89.26

この決算額には、次表のとおり各会計相互間の繰入金・繰出金が含まれているので、この重複額を控除した純計決算額は、歳入295億7,590万126円、歳出284億799万6,407円である。

(単位:円)

区分		繰入	繰出
一般会計			1,057,874,632
特別会計	小諸市等公平委員会	151,000	
	小諸市国民健康保険事業	244,338,150	
	小諸市後期高齢者医療	108,577,482	
	小諸市介護保険事業	547,233,000	
	小諸市住宅新築資金等貸付事業	0	
	小諸市農業集落排水事業	157,575,000	
	小諸公園事業	0	
合計		1,057,874,632	1,057,874,632

## 2 決算収支の状況

一般会計決算における歳入歳出差引額(形式収支)は、9億4,418万円余で、翌年度へ繰越すべき財源4億8,353万円余を差引いた実質収支額は、4億6,065万円余である。これから前年度実質収支額を控除した単年度収支額は、△9,666万円余である。

決算収支の前年度との比較は次のとおりである。

(単位:千円・%)

区分	平成26年度	平成25年度	比較増減	前年度対比
歳入決算額 A	21,292,001	16,820,903	4,471,098	126.58
歳出決算額 B	20,347,812	16,158,973	4,188,839	125.92
差引額(形式収支) A-B=C	944,189	661,930	282,259	142.64
翌年度へ繰越すべき財源	483,533	104,609	378,924	462.23
実質収支額 C-D=E	460,656	557,321	△ 96,665	82.66
単年度収支額 当年E-前年E	△ 96,665	99,757	△ 196,422	—

### 3 財政の構造

一般会計の財政構造は、次のとおりである。

#### (1) 歳入の構成

自主財源と依存財源の構成比の前年度比較は、次表のとおりである。

(単位:千円・%)

区 分	平成26年度		平成25年度		比較増減	前年度対比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
自主財源	8,929,554	41.94	7,065,421	42.00	1,864,133	126.38
依存財源	12,362,447	58.06	9,755,482	58.00	2,606,965	126.72
合 計	21,292,001	100.00	16,820,903	100.00	4,471,098	126.58

(注) 自主財源とは市税、分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入であり、依存財源とは地方交付税、国・県支出金地方債など自主財源以外のものをいう。

自主財源の決算額は89億2,955万円余で、前年度に比べ18億6,413万円余(26.38%)増加した。一方、依存財源は123億6,244万円余で、前年度に比べ26億696万円余(26.72%)増加した。

この結果、自主財源の歳入総額に占める構成比は、前年度を0.06%下回り41.94%となった。

#### (2) 歳出の構成

一般会計において、歳出決算額を性質別に分類し、前年度と比較して示すと次のとおりで、前年度に比べ、義務的経費は2億9,885万円余増加し、投資的経費は37億5,039万円余増加した。

その他の行政経費は、維持補修費が1億7,975万円余減少した。

(単位:千円・%)

区 分	平成26年度	平成25年度	比較増減	前年度対比
	決算額	決算額		
義務的経費	7,231,763	6,932,907	298,856	104.31
人件費	2,379,889	2,316,439	63,450	102.74
扶助費	3,121,442	2,920,075	201,367	106.90
公債費	1,730,432	1,696,393	34,039	102.01
投資的経費	5,756,114	2,005,724	3,750,390	286.98
普通建設事業	5,744,271	1,986,205	3,758,066	289.21
災害復旧事業	11,843	19,519	△ 7,676	60.67
その他の行政経費	7,359,935	7,220,342	139,593	101.93
物件費	2,244,948	2,096,759	148,189	107.07
維持補修費	130,659	310,410	△ 179,751	42.09
補助費	2,587,968	2,510,858	77,110	103.07
繰入金	1,523,097	1,430,080	93,017	106.50
積立金	10,344	8,935	1,409	115.77
投資・出資・貸付金	862,919	863,300	△ 381	99.96
合 計	20,347,812	16,158,973	4,188,839	125.92

#### 4 市債の状況

市債の状況は、次表のとおりである。一般会計及び特別会計を合わせた当年度末残高は169億3,018万円余で、前年度末に比べ11億4,705万円余増加している。

(単位:千円)

区 分	平成25年度末 現在高	平成26年度		平成26年度末現在高
		借入額	償還額	
一般会計	13,959,297	2,846,703	1,558,777	15,247,223
特別会計	1,784,712	0	101,752	1,682,960
住宅新築資金等 貸付事業	24,268	0	6,244	18,024
農業集落排水事 業	1,760,444	0	95,508	1,664,936
合 計	15,744,009	2,846,703	1,660,529	16,930,183

市債の年度末残高の推移は、次表のとおりである。

(単位:千円)

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
一般会計	15,247,223	13,959,297	14,124,411	14,192,207	14,204,393
特別会計	1,682,960	1,823,836	1,932,718	2,040,217	2,156,824
住宅新築資金等 貸付事業	18,024	24,268	32,397	41,541	65,856
農業集落排水事 業	1,664,936	1,799,568	1,900,321	1,998,676	2,090,968
合 計	16,930,183	15,783,133	16,057,129	16,232,424	16,361,217



## 5 財政分析

普通会計における主要財務比率の推移は、次表のとおりである。

### 財政力指数等の推移

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
財政力指数	0.531	0.524	0.520	0.532	0.561
経常収支比率(%)	86.8	87.0	87.6	86.9	83.9
経常一般財源等比率(%)	94.1	92.2	93.0	95.9	93.4
公債費比率(%)	10.1	9.6	9.6	9.3	9.9
基準財政収入額(千円)	4,314,158	4,267,496	4,244,529	4,200,680	4,179,891
基準財政需要額(千円)	8,019,487	8,104,398	8,047,958	8,120,902	8,110,269
標準財政規模(千円)	9,999,851	10,157,005	10,040,875	10,076,858	10,225,607

(1) 財政力指数は、財政力を判断するもので、この指数が1に近いほど財政力があることを示す。

当年度は0.531で前年度に比較して0.007上昇した。

財政力指数＝基準財政収入額÷基準財政需要額の当該年度を含む過去3ヵ年の平均値

(2) 経常収支比率は、人件費、物件費、維持修繕費、扶助費などの経常的経費のために、市税、地方譲与税、地方交付税など毎年継続して収入する経常一般財源を充てた比率で、財政構造の弾力性を判断するもので、70%～80%が標準的とされる。

当年度は86.8%で前年度に比較して0.2%低下した。

経常収支比率＝経常経費充当一般財源÷経常一般財源収入額×100

(3) 経常一般財源等比率は歳入構造の内容を判断するもので、この比率が高いほど一般財源に余裕があることを示す。

当年度は94.1%で前年度に比較して1.9%上昇した。

経常一般財源等比率＝経常一般財源収入額÷標準財政規模×100

(4) 公債費比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充てた一般財源の額の標準財政規模に占める割合を表す比率である。

当年度は10.1%で前年度に比較して0.5%上昇した。

公債費比率＝(当該年度元利償還金-(元利償還金充当特定財源+災害復旧費等に係る基準財政需要額(A)) ÷ (標準財政規模-A) × 100

## 6 基金残高

一般会計における基金の年度末残高は、次表のとおりで、前年度に比べ15億4,571万円余減少した。

### 基金残高

(単位:千円)

区 分	平成26年度	平成25年度	比較増減
土地開発基金	601,756	601,756	0
財政調整基金	2,261,510	2,160,624	100,886
職員退職手当基金	313,706	313,252	454
減債基金	1,448,743	1,562,178	△ 113,435
学校建設準備基金	221,352	221,274	78
地域振興基金	2,720,462	3,000,093	△ 279,631
地域福祉基金	497,997	496,865	1,132
庁舎建設準備基金	941,655	2,191,241	△ 1,249,586
その他の基金	66,254	71,867	△ 5,613
合 計	9,073,435	10,619,150	△ 1,545,715

## 一 般 会 計

一般会計の執行状況は、以下のとおりである。

### 1 歳 入

歳入決算状況

(単位：千円・%)

区分	予算現額	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	収入率 (対調定) B/A*100
1 市税	4,951,490	5,299,773	5,070,351	21,021	208,401	95.67
2 地方譲与税	211,047	211,047	211,047	0	0	100.00
3 利子割交付金	8,940	8,940	8,940	0	0	100.00
4 配当割交付金	25,420	25,420	25,420	0	0	100.00
5 株式等譲渡所得割交付金	19,333	19,333	19,333	0	0	100.00
6 地方消費税交付金	531,554	531,554	531,554	0	0	100.00
7 ゴルフ場利用税交付金	7,887	7,887	7,887	0	0	100.00
8 自動車取得税交付金	22,375	22,375	22,375	0	0	100.00
9 地方特例交付金	17,041	17,041	17,041	0	0	100.00
10 地方交付税	普通交付税	3,747,725	3,747,725	3,747,725	0	100.00
	特別交付税	745,274	745,274	745,274	0	100.00
11 交通安全対策特別交付金	6,443	6,443	6,443	0	0	100.00
12 分担金及び負担金	260,435	285,319	284,763	0	556	99.81
13 使用料及び手数料	239,092	286,028	253,979	0	32,050	88.80
14 国庫支出金	3,673,611	3,020,526	3,020,526	0	0	100.00
15 県支出金	1,266,502	1,152,178	1,152,178	0	0	100.00
16 財産収入	26,371	33,834	33,834	0	0	100.00
17 寄附金	18,470	25,504	25,504	0	0	100.00
18 繰入金	2,006,204	1,856,060	1,856,060	0	0	100.00
19 繰越金	361,930	361,930	361,930	0	0	100.00
20 諸収入	1,000,639	1,046,911	1,043,134	0	3,776	99.64
21 市債	4,594,403	2,846,703	2,846,703	0	0	100.00
歳入合計	23,742,186	21,557,805	21,292,001	21,021	244,783	98.77
前年度	20,875,915	17,108,960	16,820,903	32,671	255,386	98.32
増減額	2,866,271	4,448,845	4,471,098	△ 11,650	△ 10,603	

歳入決算額(収入済額)は212億9,200万円余で、調定額215億5,780万円余に対し、収入率は98.77%である。

収入済額は、前年度に比べ、44億7,109万円余(26.58%)増加している。

収入未済額は2億4,478万円余で、調定額に対し1.14%である。

主な款別の歳入決算状況は、以下のとおりである。

第1款 市税 (決算総額に対する比率23.81%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率 (対調定) C/B*100
平成26年度	4,951,490,000	5,299,772,796	5,070,351,001	21,020,549	208,401,246	95.67
平成25年度	4,855,240,000	5,217,119,090	4,966,171,425	31,642,526	219,305,139	95.19
比較	96,250,000	82,653,706	104,179,576	△ 10,621,977	△ 10,903,893	

税目別収入状況

(単位:円・%)

区分	決算額		前年度比較	収入率(対調定)	
	平成26年度	平成25年度		26年度	25年度
市民税	2,194,130,135	2,087,631,882	106,498,253	96.68	96.32
個人	1,702,898,235	1,685,779,973	17,118,262	95.97	95.71
法人	491,231,900	401,851,909	89,379,991	99.22	98.94
固定資産税	2,134,006,518	2,127,728,141	6,278,377	94.23	93.57
固定資産税	2,116,916,018	2,110,087,241	6,828,777	94.18	93.52
国有資産等所在 市町村交付金	17,090,500	17,640,900	△ 550,400	100.00	100.00
軽自動車税	115,215,706	112,082,940	3,132,766	95.16	95.38
市たばこ税	302,102,743	314,237,650	△ 12,134,907	100.00	100.00
入湯税	48,643,350	47,542,350	1,101,000	100.00	100.00
都市計画税	276,252,549	276,948,462	△ 695,913	94.05	93.41
計	5,070,351,001	4,966,171,425	104,179,576	95.67	95.19

市税徴収率の推移

(単位:%)

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
現年課税分	98.69	98.52	98.41	98.15	98.02
滞納繰越分	25.60	22.42	17.09	19.99	16.46
合計	95.67	95.19	94.76	93.84	92.15

市財政の根幹をなす市税の決算額は50億7,035万円余で、前年度より1億417万円余増加した。

徴収率は、95.67%で前年度に比べ、0.48%向上した。

市税の収入未済額は、2億840万円余で、前年度より1,090万円余減少しており、収納対策による成果が見られる。

不納欠損額は、2,102万円余で、前年度に比較して1,062万円余減少した。欠損処分は適正と認められる。

第10款 地方交付税 (決算総額に対する比率21.10%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	収入率(対調定) C/B*100
平成26年度	4,492,999,000	4,492,999,000	4,492,999,000	0	100.00
平成25年度	4,704,368,000	4,704,368,000	4,704,368,000	0	100.00
比較	△ 211,369,000	△ 211,369,000	△ 211,369,000	0	

地方交付税の決算額は、44億9,299万円余で、前年度に比較して2億1,136万円余減少した。

第12款 分担金及び負担金 (決算総額に対する比率1.34%)

(単位:円・%)

	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率 (対調定) C/B*100
平成26年度	260,435,000	285,318,896	284,763,046	0	555,850	99.81
平成25年度	204,529,000	212,507,280	211,714,360	0	792,920	99.63
比較	55,906,000	72,811,616	73,048,686	0	-237,070	

分担金及び負担金の主なものは、保育所入所者負担金、老人ホーム入所者等負担金、授産施設事務費負担金等である。当年度は、前年度に比べ7,304万円余増加した。

第13款 使用料及び手数料 (決算総額に対する比率1.19%) (単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率 (対調定) C/B*100
平成26年度	239,092,000	286,028,890	253,978,923	0	32,049,967	88.79
平成25年度	237,634,000	292,206,261	259,362,705	921,300	31,922,256	88.76
比較	1,458,000	△ 6,177,371	△ 5,383,782	△ 921,300	127,711	

使用料及び手数料の主なものは、市営住宅家賃・駐車場使用料、文化会館使用料、児童クラブ施設使用料、教育施設に係る使用料、戸籍・住民票等交付手数料、ごみ処理手数料等で、当年度は、前年度に比べ538万円余減少した。

収入未済額の主なものは、市営住宅家賃3,169万円余である。

第14款 国庫支出金 (決算総額に対する比率14.19%) (単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	収入率(対調定) C/B*100
平成26年度	3,673,611,000	3,020,526,342	3,020,526,342	0	100.00
平成25年度	2,864,382,000	1,908,960,794	1,908,960,794	0	100.00
比較	809,229,000	1,111,565,548	1,111,565,548	0	

予算額に対し収入済額が下回っているが、次年度への繰越事業によるものである。

第15款 県支出金 (決算総額に対する比率5.41%) (単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成26年度	1,266,502,000	1,152,178,337	1,152,178,337	0	100.00
平成25年度	1,006,839,000	1,005,159,648	1,005,159,648	0	100.00
比較	259,663,000	147,018,689	147,018,689	0	

第16款 財産収入 (決算総額に対する比率0.16%) (単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成26年度	26,371,000	33,833,373	33,833,373	0	100.00
平成25年度	36,395,000	42,392,806	42,392,806	0	100.00
比較	△ 10,024,000	△ 8,559,433	△ 8,559,433	0	

財産収入の主なものは、土地建物貸付収入2,140万円余、基金利子収入439万円余、土地売却収入522万円余で、当年度は前年度に比べ855万円余減少した。

第17款 寄附金 (決算総額に対する比率0.12%) (単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成26年度	18,470,000	25,504,000	25,504,000	0	100.00
平成25年度	13,567,000	16,334,903	16,334,903	0	100.00
比較	4,903,000	9,169,097	9,169,097	0	

寄附金の主なものは、信州小諸ふるさと応援寄附金1,303万円余、道路維持費寄付金525万円、森林の里親事業寄付金370万円等で前年度に比べ916万円余増加した。

第18款 繰入金 (決算総額に対する比率8.72%) (単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成26年度	2,006,204,000	1,856,059,698	1,856,059,698	0	100.00
平成25年度	1,171,298,000	71,298,000	71,298,000	0	100.00
比較	834,906,000	1,784,761,698	1,784,761,698	0	

繰入金の主なものは、庁舎建設準備基金繰入金12億5,000万円、地域振興基金繰入金2億8,000万円、財政調整基金繰入金2億円、減債基金繰入金1億1,383万円余等で、前年度に比べ17億8,476万円余の大幅増と

第20款 諸収入 (決算総額に対する比率4.90%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率 (対調定) C/B*100
平成26年度	1,000,639,000	1,046,910,462	1,043,134,088	0	3,776,374	99.64
平成25年度	997,296,000	1,073,144,962	1,069,672,022	107,389	3,365,551	99.68
比較	3,343,000	△ 26,234,500	△ 26,537,934	△ 107,389	410,823	

諸収入の主なものは、中小企業融資資金預託金元金収入7億5,000万円、労働者生活資金融資預託金元金収入1億円等で、当年度は前年度に比べ2,653万円余減少した。

第21款 市債 (決算総額に対する比率13.37%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成26年度	4,594,403,000	2,846,703,000	2,846,703,000	0	100.00
平成25年度	3,555,400,000	1,336,500,000	1,336,500,000	0	100.00
比較	1,039,003,000	1,510,203,000	1,510,203,000	0	

市債の主なものは、都市再生整備計画事業債15億7,300万円、臨時財政対策債7億4,840万円余、ごみ処理施設建設事業債3億3,100万円等で、当年度は前年度に比べ15億1,020万円余の大幅増となった。

2 歳出

歳出予算額は、当初予算額165億円に補正予算額27億9,000万円と繰越事業費繰越額44億5,218万円余を加え237億4,218万円余となり、前年度に比較して28億6,627万円余増加した。

(単位:千円・%)

区分	平成26年度	平成25年度	増減額	対予算額の割合	
				平成25年度	平成23年度
予算現額	23,742,186	20,875,915	2,866,271	-	-
支出済額	20,347,812	16,158,973	4,188,839	85.70	77.40
翌年度明許繰越額	2,859,107	4,452,186	△ 1,593,079	12.04	21.33
事故繰越額	59,572	0	59,572	0.25	0.00
不用額	475,695	264,756	210,939	2.00	1.27

款別支出状況は次表のとおりである。

(単位:千円・%)

区分	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	支出済額	構成比率	支出済額	構成比率	増減額	前年度対比
1議会費	196,004		199,686	1.3	△ 3,682	98.16
2総務費	4,776,335	23.5	1,602,575	9.9	3,173,760	298.04
3民生費	5,122,294	25.2	4,917,593	30.4	204,701	104.16
4衛生費	2,052,379	10.1	1,697,977	10.5	354,402	120.87
5労働費	104,775	0.5	105,960	0.7	△ 1,185	98.88
6農林水産業費	838,094	4.1	768,556	4.8	69,538	109.05
7商工費	1,139,152	5.6	1,187,634	7.3	△ 48,482	95.92
8土木費	2,370,185	11.6	2,031,678	12.6	338,507	116.66
9消防費	464,022	2.3	436,679	2.7	27,343	106.26
10教育費	1,490,114	7.3	1,457,685	9.0	32,429	102.22
11災害復旧	11,843	0.1	18,950	0.1	△ 7,107	62.50
12公債費	1,730,437	8.5	1,696,400	10.5	34,037	102.01
13諸支出金	52,178	0.2	37,600	0.2	14,578	138.77
合計	20,347,812	100.0	16,158,973	100.0	4,188,839	125.92

## 特 別 会 計

### 1 決算の概要

特別会計は、小諸市等公平委員会特別会計ほか12会計である。

これら特別会計決算額の合計は、歳入93億4,177万円余、歳出91億1,805万円余で、予算に対する収入率は100.76%、歳出執行率は98.35%である。

決算額を前年度と比較すると、歳入で3億8,147万円余、歳出で3億1,593万円余それぞれ増加した。特別会計決算状況は、次のとおりである。

平成26年度特別会計決算状況

(単位：千円・%)

会計	予算現額			歳 出		差引額
		決算額	予算現額対比	決算額	予算現額対比	
小諸市等公平委員会	241	241	100.00	225	93.36	16
国民健康保険事業	4,758,435	4,792,900	100.72	4,739,292	99.60	53,608
後期高齢者医療	407,143	406,448	99.83	403,543	99.12	2,905
介護保険事業	3,673,168	3,683,166	100.27	3,592,663	97.81	90,503
奨学資金	5,003	3,257	65.10	3,257	65.10	0
住宅新築資金等貸付事業	36,000	56,691	157.48	7,884	21.90	48,807
農業集落排水事業	259,995	262,372	100.91	256,371	98.61	6,001
小諸公園事業	123,315	128,607	104.29	113,143	91.75	15,464
高峰財産区	2,800	2,983	106.54	124	4.43	2,859
御牧ヶ原財産区	2,270	2,037	89.74	1,271	55.99	766
古牧財産区	2,000	2,461	123.05	228	11.40	2,233
小諸市滋野財産区	380	488	128.42	31	8.16	457
乗瀬地区市有地管理事業	170	123	72.35	27	15.88	96
合 計	9,270,920	9,341,774	100.76	9,118,059	98.35	223,715
前年度	8,951,448	8,960,302	100.10	8,802,125	98.33	158,177
増減額	319,472	381,472	—	315,934	—	65,538

### 2 小諸市等公平委員会特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	241,000	241,518	224,694	16,824	16,824
平成25年度	238,000	238,308	170,790	67,518	67,518
前年度比較	3,000	3,210	53,904	△ 50,694	△ 50,694

### 3 小諸市国民健康保険事業特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	4,758,435,000	4,792,900,042	4,739,292,677	53,607,365	53,607,365
平成25年度	4,572,435,000	4,577,401,920	4,554,508,201	22,893,719	22,893,719
前年度比較	186,000,000	215,498,122	184,784,476	30,713,646	30,713,646

収入済額は47億9,290万円余、支出済額は47億3,929万円余で、前年度に比べそれぞれ増加した。

差引額5,360万円余は、翌年度に繰越した。

保険税収入は9億1,574万円余で、前年度に比べ1,614万円余減少し、収納率は83.95%で前年度に比べ0.58%向上した。

不納欠損額は1,585万円余である。欠損処分は、適正と認められる。

収入未済額は1億5,918万円余で、前年度より1,134万円余減少した

歳出決算額は47億3,929万円余で、前年度に比べ1億8,478万円余、4.06%増加した。

国民健康保険の加入状況は、加入世帯（年間平均）7,301世帯、被保険者数（年間平均）12,662人である。

(単位：人・戸・円・%)

区 分		平成26年度	平成25年度	比較増減	前年度 対比
加入状況	平均被保険者数	12,662	12,847	△ 185	98.56
	平均加入世帯	7,301	7,301	0	100.00
収入状況	国民健康保険税	915,749,858	931,892,372	△ 16,142,514	98.27
	国庫支出金	1,285,490,869	1,168,578,812	116,912,057	110.00
	療養給付費等交付金	339,905,957	374,454,776	△ 34,548,819	90.77
	前期高齢者交付金	1,000,137,416	1,055,620,887	△ 55,483,471	94.74
	県支出金	257,274,289	245,899,118	11,375,171	104.63
	共同事業交付金	482,188,913	463,501,502	18,687,411	104.03
	繰入金	484,338,150	306,294,654	178,043,496	158.13
	繰越金等その他収入	27,814,590	31,159,799	△ 3,345,209	89.26
	計	4,792,900,042	4,577,401,920	215,498,122	104.71
支出状況	総務費	17,767,375	21,558,251	△ 3,790,876	82.42
	保険給付費	3,145,941,906	3,003,377,297	142,564,609	104.75
	後期高齢者支援金等	674,778,768	670,791,949	3,986,819	100.59
	前期高齢者納付金等	530,545	686,084	△ 155,539	77.33
	老人保健拠出金	25,314	27,123	△ 1,809	93.33
	介護納付金	300,448,011	298,818,917	1,629,094	100.55
	共同事業拠出金	518,776,611	483,594,748	35,181,863	107.28
	保健事業費	47,803,397	39,472,527	8,330,870	121.11
	その他支出	33,220,750	36,181,305	△ 2,960,555	91.82
	計	4,739,292,677	4,554,508,201	184,784,476	104.06

## 4 小諸市後期高齢者医療特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	407,143,000	406,447,826	403,543,421	2,904,405	2,904,405
平成25年度	374,411,000	373,238,777	369,671,333	3,567,444	3,567,444
前年度比較	32,732,000	33,209,049	33,872,088	△ 663,039	△ 663,039

当会計は、75歳以上の高齢者の医療制度に係るものである。

収入済額は4億644万円余で、主なものは保険料2億9,390万円余、一般会計繰入金1億857万円余であり、支出済額は4億354万円余で、主なものは広域連合納付金3億9,984万円余である。

## 5 小諸市介護保険事業特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	3,673,168,000	3,683,166,044	3,592,662,864	90,503,180	90,503,180
平成25年度	3,575,313,000	3,557,705,653	3,477,187,869	80,517,784	80,517,784
前年度比較	97,855,000	125,460,391	115,474,995	9,985,396	9,985,396

収入済額は36億8,316万円余、支出済額は35億9,266万円余で、前年度に比べ増加した。

差引額9,050万円余は翌年度に繰越した。

歳入の主なものは、第1号被保険者保険料7億1,500万円余、国庫支出金8億3,548万円余、支払基金交付金9億8,119万円余、県支出金5億1,752万円余、一般会計繰入金5億4,723万円余等である。

第1号被保険者保険料普通徴収保険料の不納欠損処分額は、470万円余である。不納欠損処分は適正と認められる。また、収入未済額は、2,624万円余である。

歳出の主なものは、介護サービスに係る保険給付費33億6,039万円余であり、高齢化率の上昇によって増加傾向にある。

## 高齢者及び認定の状況(3月末現在)

(単位:人・%・件)

区 分	総人口	1号被保険者数	高齢化率	認定申請件数	認定者数
		(65歳以上人口)			
平成22年度	44,248	11,213	25.34	2,331	1,785
平成23年度	44,087	11,426	25.92	2,123	1,814
平成24年度	43,810	11,747	26.81	2,086	1,840
平成25年度	43,471	12,168	27.99	2,022	1,911
平成26年度	43,299	12,519	28.91	2,104	1,909

介護保険サービス等の利用状況及び保険給付額の状況は次表のとおりである。(単位：千円・%)

区分		平成26年度	前年比	平成25年度	24年度	23年度
介護サービス等諸費	件数	41,768	101.05	41,333	41,933	41,598
	給付額	3,001,706	103.95	2,887,695	2,839,174	2,787,588
介護予防サービス等諸費	件数	8,244	109.11	7,556	7,230	7,502
	給付額	154,626	114.20	135,397	126,735	124,032
審査支払手数料	件数	48,449	99.72	48,585	48,795	48,795
	給付額	2,997	102.81	2,915	2,928	2,928
高額介護サービス費	件数	6,304	104.89	6,010	5,956	5,742
	給付額	61,745	104.71	58,966	56,591	56,269
高額医療合算介護サービス等費	件数	373	152.24	245	284	263
	給付額	10,303	144.50	7,130	8,102	6,777
特定入所者介護サービス等費	件数	4,614	106.66	4,326	4,301	4,302
	給付額	129,021	112.97	114,210	107,915	110,120
合計	件数	109,752	101.57	108,055	108,499	108,202
	給付額	3,360,398	104.81	3,206,313	3,141,445	3,087,714

## 6 小諸市奨学資金特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	5,003,000	3,256,745	3,256,745	0	0
平成25年度	3,983,000	3,556,819	3,556,819	0	0
前年度比較	1,020,000	△ 300,074	△ 300,074	0	0

収入済額及び支出済額は、同額で325万円余である。

貸付件数は11名、324万円、奨学資金貸付金収入は7名分115万円余であった。

## 7 小諸市住宅新築資金等貸付事業特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	36,000,000	56,690,570	7,883,612	48,806,958	48,806,958
平成25年度	21,000,000	41,184,241	10,760,572	30,423,669	30,423,669
前年度比較	15,000,000	15,506,329	△ 2,876,960	18,383,289	18,383,289

収入済額は5,669万円余、支出済額は788万円余で、差引4,880万円余を翌年度に繰越した。

歳入の主なものは、県支出金133万円余、諸収入では貸付金元利収入2,430万円余である。

貸付金元利収入の収納率は3.67%、前年度比0.20%増となり、収入未済額は6億3,833万円余で前年度より1,628万円余減少した。

歳出の主なものは、公債費の721万円余である。

未収金は、貸付金元利償還金であり、回収・整理に努められたい。

## 8 小諸市農業集落排水事業特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	259,995,000	262,371,967	256,371,032	6,000,935	6,000,935
平成25年度	273,589,000	274,056,396	268,066,343	5,990,053	5,990,053
前年度比較	△ 13,594,000	△ 11,684,429	△ 11,695,311	10,882	10,882

収入済額は2億6,237万円余、支出済額は2億5,637万円余で、差引600万円余を翌年度に繰越した。

歳入の主なものは、下水道使用料7,968万円余、一般会計繰入金1億5,752万円余である。

歳出の主なものは、施設管理費8,836万円余、公債費1億3,216万円余である。

下水道管の布設延長は76km、水洗化戸数は2,078戸、整備面積は341.4haであり、普及率は18.5%、水洗化率は76.8%である。

## 9 小諸公園事業特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	123,315,000	128,606,884	113,142,770	15,464,114	15,464,114
平成25年度	119,015,000	121,023,507	112,497,356	8,526,151	8,526,151
前年度比較	4,300,000	7,583,377	645,414	6,937,963	6,937,963



収入済額は1億2,860万円余、支出済額は1億1,314万円余で、差引1,546万円余を翌年度に繰越した。  
歳入では、入園料等使用料が1億1,617万円余で、前年度に比べ283万円余増加した。  
歳出のうち、土地借上料は、当年度1,200万円、前年度と同額である。

#### 10 高峰財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	2,800,000	2,983,237	124,352	2,858,885	2,858,885
平成25年度	2,800,000	3,010,304	124,430	2,885,874	2,885,874
前年度比較	0	△ 27,067	△ 78	△ 26,989	△ 26,989

#### 11 御牧ヶ原財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	2,270,000	2,037,340	1,270,911	766,429	766,429
平成25年度	3,570,000	3,789,588	2,736,755	1,052,833	1,052,833
前年度比較	△ 1,300,000	△ 1,752,248	△ 1,465,844	△ 286,404	△ 286,404

#### 12 古牧財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	2,000,000	2,460,536	227,696	2,232,840	2,232,840
平成25年度	3,473,000	3,500,881	1,787,060	1,713,821	1,713,821
前年度比較	△ 1,473,000	△ 1,040,345	△ 1,559,364	519,019	519,019

#### 13 小諸市滋野財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	380,000	488,164	31,000	457,164	457,164
平成25年度	1,451,000	1,450,789	1,031,000	419,789	419,789
前年度比較	△ 1,071,000	△ 962,625	△ 1,000,000	37,375	37,375

#### 14 乗瀬地区市有地管理事業特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成26年度	170,000	122,702	27,143	95,559	95,559
平成25年度	170,000	144,717	27,455	117,262	117,262
前年度比較	0	△ 22,015	△ 312	△ 21,703	△ 21,703

## 実質収支に関する調書

実質収支に関する調書は、適法に作成されており、計数は正確であると認められた。  
その内容は次表のとおりである。

(単位：千円)

会計	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差引額 C	翌年度へ 繰り越す べき財源 D	実質 収支額 (C-D)	実質収支 額のうち 地方自治 法第233 条の2の 規定によ る基金繰 入金
一般会計	21,292,001	20,347,812	944,189	483,533	460,656	240,000
特別会計	9,341,774	9,118,059	223,715	0	223,715	0
小諸市等公平委員会	241	225	16	0	16	0
国民健康保険事業	4,792,900	4,739,292	53,608	0	53,608	0
後期高齢者医療	406,448	403,543	2,905	0	2,905	0
介護保険事業	3,683,166	3,592,663	90,503	0	90,503	0
奨学資金	3,257	3,257	0	0	0	0
住宅新築資金等貸付事業	56,691	7,884	48,807	0	48,807	0
農業集落排水事業	262,372	256,371	6,001	0	6,001	0
小諸公園事業	128,607	113,143	15,464	0	15,464	0
高峰財産区	2,983	124	2,859	0	2,859	0
御牧ヶ原財産区	2,037	1,271	766	0	766	0
古牧財産区	2,461	228	2,233	0	2,233	0
小諸市滋野財産区	488	31	457	0	457	0
乗瀬地区市有地管理事業	123	27	96	0	96	0
合計	30,633,775	29,465,871	1,167,904	483,533	684,371	240,000

## 財産に関する調書

財産に関する調書の概要は次のとおりであり、調書は適法に作成され正確であると認められた。

財産の区分	前年度末現在高	年度中増減	本年度末現在高
1 公有財産			
(1) 土地 (地積) m <sup>2</sup>	1,983,027.79	5,371.99	1,988,399.78
行政財産	1,715,206.05	4,893.49	1,720,099.54
普通財産	267,821.74	478.50	268,300.24
(2) 建物 (延面積) m <sup>2</sup>	183,781.64	△ 248.94	183,532.70
行政財産	179,937.44	△ 248.94	179,688.50
普通財産	3,844.20	0.00	3,844.20
(3) 山林			
面積 m <sup>2</sup>	615,550.38	△ 598.00	614,952.38
立木の推定蓄積量 m <sup>3</sup>	10,847.00	192.00	11,039.00
(4) 出資による権利 千円	182,315	0	182,315
2 重要物品			
(1) 自動車 台	154	△ 1	153
(2) 50万円以上の物品・美術工芸品等 点	1,822	38	1,860
3 債権 千円			
(1) 地域医療従事医師奨学金貸付金	26,000	0	26,000
(2) 医師就業資金貸付金	9,000	△ 6,000	3,000
4 基金 千円			
特定目的基金			
(1) 小諸市財政調整基金	2,160,624	100,886	2,261,510
(2) 小諸市職員退職手当基金	313,252	454	313,706
(3) 小諸市立美術館建設基金	12,352	3	12,355
(4) 小諸市減債基金	1,562,178	△ 113,435	1,448,743
(5) 学校建設準備基金	221,274	78	221,352
(6) 小諸市地域振興基金	3,000,093	△ 279,631	2,720,462
(7) 小諸市地域福祉基金	496,865	1,132	497,997
(8) 小諸市庁舎建設準備基金	2,191,241	△ 1,249,586	941,655
(9) 市立小諸高濱虚子記念館基金	2,623	1	2,624
(10) 小諸市立藤村記念館基金	2,768	0	2,768
(11) 小諸市立小山敬三美術館基金	39,939	△ 5,430	34,509
(12) 小諸市立小・中課外活整動備品整備基金	2,627	△ 187	2,440
(13) 小諸市国民健康保険支払準備基金	355,347	△ 239,929	115,418
(14) 小諸市介護保険支払準備基金	150,181	50,095	200,276
(15) 小諸市農業集落排水事業施設基金	117,739	1,375	119,114
(16) 小諸公園施設整備基金	51	0	51
(17) 小諸公園減債基金	24	0	24
定額運用基金			
(1) 小諸市土地開発基金	601,756	0	601,756
(2) 義務教育入学資金貸付基金	400	0	400
(3) 小諸市若妻肉用牛飼育事業基金	11,158	0	11,158
(4) 小諸市大津秀子奨学基金	92,384	△ 1,508	90,876

## 定額基金の運用状況

### 1 小諸市土地開発基金

当基金は、公用若しくは公共用に供する土地、又は公共の利益のために必要とする土地を、あらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図る目的で設置している。当年度中の増減はなかった。

区 分	前年度末現在高	年度中増減	本年度末現在高
現 金	265,702	0	265,702
土地分	336,054	0	336,054
合計	601,756	0	601,756

### 2 義務教育入学資金貸付基金

市内小、中学校に入学する児童、生徒を持つ世帯のうち、特に入学に必要な物品購入の支払に困窮する者に貸付を行なうもので、当年度中の対象者はなかった。

区 分	前年度末現在高	年度中取扱高		本年度末現在高
		貸 付	回 収	
貸付件数(件)	0	0	0	0
貸付額(千円)	0	0	0	0
現金(千円)	400	0	0	400

### 3 小諸市若妻肉用牛飼育事業基金

当基金は、若妻による肉用牛飼育を促進することにより、肉用牛資源の確保、繁殖経営の規模拡大に資する目的で設置したもので、当年度は数値に変動はなく、年度末現在高は次のとおりである。

区 分	前年度末現在高	年度中取扱高		本年度末現在高
		増	減	
肉用雌牛(頭)	1	0	0	1
肉用雌牛(千円)	746	0	0	746
現金(千円)	10,412	0	0	10,412
合計(千円)	11,158	0	0	11,158

### 4 小諸市大津秀子奨学基金

当基金は、大津秀子氏からの寄附金1億円を原資に、奨学金貸与事業を行うものである。

区 分	前年度末現在高	年度中増減	本年度末現在高
有価証券	69,809	△ 19,834	49,975
現 金	22,575	18,326	40,901
合計	92,384	△ 1,508	90,876

## む す び

当年度における一般会計及び特別会計の決算額は、歳入決算額306億3,377万円余で前年度に比べ、19.66%増加し、歳出決算額は294億6,587万円余で前年度に比べ19.07%増加した。

当年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入212億9,200万円余、歳出203億4,781万円余で前年度に比べ、歳入は26.58%増加、歳出は25.92%増加した。単に歳入歳出額を差引いた形式収支は9億4,418万円余の黒字となり、翌年度繰越財源を差引いた実質収支も4億6,065万円余の黒字であり、健全財政の堅持に努められている。

市財政の根幹をなす市税の徴収率は、前年度に比べ0.48%向上しており、収納対策の効果が認められる。

普通会計における財務比率は、財政力指数は、前年度の0.524から当年度0.531と0.007上昇した。経常収支比率は、当年度86.8%で前年度に比べ0.2%低下し、経常一般財源等比率は、前年度の92.2%から当年度94.1%と1.9%上昇した。実質公債費比率は当年度は10.1%で、前年度比0.5%上昇した。

一般会計の歳入の構造は、自主財源の割合が41.94%、依存財源の割合が58.06%で、自主財源の割合は前年度より0.06%低下した。

歳出では義務的経費が前年度に比べ2億9,885万円余増加し、投資的経費は37億5,039万円余増加した。その他の行政経費にあつては、物件費が1億4,818万円余増加し、操出金が9,301万円余増加した。歳出総額は前年度に比べ41億8,883万円余増加した。

大型事業の進捗とともに、基金の年度末残高は90億7,343万円余となり、前年度に比べ15億4,571万円余減少した。

当年度中の主な取り崩しは、庁舎建設準備基金12億5,000万円余、地域振興基金2億8,000万円余、減債基金1億1,383万円余、主な積立は、財政調整基金3億円の積立である。また運用を目的とする基金については、設置目的に沿い適切に運用されている。

特別会計中、国民健康保険事業特別会計では、歳入決算額47億9,290万円余、歳出決算額47億3,929万円余であり、決算額は増加しているものの、一人当たり医療費及び医療費総額は上昇しており、一方で保険税収入は減少していることから、今後も厳しい財政状況が続くものと思われる。

介護保険事業特別会計では、歳入決算額36億8,316万円余、歳出決算額35億9,266万円余であり、高齢化が進む中で介護保険サービス費等給付費の上昇が懸念される。

住宅新築資金等貸付事業特別会計は、公債費残高が減少しており、4,880万円余の繰越金が出ているが、貸付金の償還未済額は6億3,833万円余であり、回収に当たって、法的手段等も講じられているが更に努力されたい。

小諸公園事業特別会計においては、一般会計繰入金がなく経営努力が伺える。

今後において、経済の基調判断として、持ち直しに向けた動きが広がりつつあるものの、地方では不安定な経済情勢が続ぎ、雇用や景気に回復の兆しが見えにくい中、高齢化が進み、自主財源の大幅な増加は見込めないなど、より一層厳しい財政状況が予測される。一方で、大型事業による多額の支出が見込まれている。

市政運営に当たっては、支出面では、市民要望を取り入れ、事務事業の優先度や費用対効果を十分に精査した予算執行を、収入面では、公平かつ公正な観点に立った税の賦課と徴収、受益者負担の原則による使用料等の適確な収納など、効率的・効果的な収入確保対策を望むものである。また、債権管理条例及び施行規則に基づき、適正な債権管理をされたい。

今後も、将来を見通した健全で効率的な財政運営の堅持に努められ、市民の安全・安心、健康、福祉に配慮した施策が展開されていくことを期待する。